



# 全国釣竿公正取引協議会

## 第171回理事会 議事録

1. 開催日時 令和4年12月8日(木) 14:30~16:30
2. 開催場所 会場：リファレンス大阪駅前第4ビル貸会議室 2307号  
大阪府大阪市北区梅田1-11-4  
オンライン：オンライン会議システム (Zoom)

### 3. 議 事

#### -1 定足数確認

理事総数 12名・監事総数 2名

<会場出席者数 理事 8名>

会 長 藤井 治幸 (株式会社がまかつ)  
副 会 長 塩澤 直人 (株式会社天龍)  
会計理事 橋本 俊哉 (株式会社エバーグリーンインターナショナル)  
理 事 鈴木 隆 (株式会社リチャーズ)  
理 事 谷山 令一 (谷山商事株式会社)  
理 事 宇崎 隆 (株式会社宇崎日新)  
理 事 加藤 慶太 (株式会社ジャクソン)  
理 事 高田 務 (株式会社シマノ)

<オンライン会議出席者数 理事 4名・監事 2名>

専務理事 小松 智昭 (一般社団法人日本釣用品工業会)  
理 事 鈴木 健一 (株式会社上州屋)  
理 事 櫻井 孝行 (櫻井釣漁具株式会社)  
理 事 鈴江 浩康 (グローブライド株式会社)  
監 事 玉越 和夫 (株式会社スミス)  
監 事 姫野 哲司 (株式会社ティムコ)

会則第21条第1項の規定により、過半数の理事が出席しているため、第171回理事会は有効に成立した。

#### -2 議長選任

会則第21条第2項の規定により、藤井治幸 会長が議長に就任し議案審議については、会場とオンライン会議システム Zoomをつないで行った。

#### -3 議決権行使及び意見表明方法

出席者は、会場もしくはオンライン上で、理事は議決権を行使、監事は意見表明を行った。

#### -4 第170回理事会議事録確認

第1号議案 第39期(令和4年度)4~8月事業実施状況について

第2号議案 第39期(令和4年度)4~8月収支について

第3号議案 調査事業について

- 1 調査指導委員会開催報告
- 2 繊維含有率検査実施時期

第4号議案 後援名義使用について

第5号議案 周知広報について

- 1 2022年秋冬版ポスターの発行と配布
- 2 11月30日(水)11:30 会員各社 SNS による公正マーク一斉告知
- 3 2022 雑誌広告 ムックへの出稿
- 4 2023 フィッシングショー出展
- 5 2023 年度ポスター制作
- 6 広報実施規則
- 7 公式 SNS の運用
- 8 2022 下半期広報 (WEB メディア、TV)
- 9 業界内向け広報
- 10 その他広報

第6号議案 公正マーク使用に関する申請書について

- 1 追加申請時の必要表示事項、釣竿の写真提出
- 2 長期間申請がない会員企業への対応

第7号議案 その他

- 1 9月16日(金)釣り研修
- 2 令和3年度比例会費 売上高報告書未提出会員への対応
- 3 国家公務員倫理規程の周知

第170回理事会の詳細は、議事録を確認していただく。

-6 第171回理事会議事録署名人の選出

会則第23条の規定により藤井 会長、出席理事より谷山 令一 理事、加藤 慶太 理事が就任することに同意した。

#### 4. 議 案

第1号議案 入会について <承認決議事項>

議長の指名により事務局が資料に基づき、第1号議案の説明を行った。令和4年12月5日付で、1社入会の申し込みがあった。

社名 株式会社バイファール  
代表者 代表取締役社長 加藤 慶太 氏  
所在地 静岡県静岡市清水区三保 2729-10  
会社設立 令和3年11月30日

質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ、満場意義なく了承された。

第2号議案 第39期(令和4年度)9~11月事業実施状況について <報告事項>

議長の指名により、事務局が資料に基づき、第1号議案の報告を行った。

(1)会員数 61社 → 61社

期中退会1社 フィッシュ・アンド・ハート株式会社 (5/25 退会)

期中入会1社 株式会社バイファール (12/8 入会)

(2) 申請・認定書発行業務 4月～11月

認定書発行件数

①新規	152件
②追加	74件
③合計	226件

(3) 公正マーク頒布枚数 4月～11月

①公正マーク	1,467,000枚
②公正マーク警告表示	155,500枚
③警告表示	18,000枚
④合計	1,640,500枚

(4) 委員会開催状況・監査・調査事業等実施状況 4回

10/14 中間監査

10/21 調査指導委員会 店頭調査 関東地区

11/8 第11回釣竿の繊維含有率検査

11/30 会員企業 SNS による 釣竿公正マーク一斉広報

(5) 関係官庁・団体、会議・セミナー出席回数 4回

10/7 JARO 関係団体協議会

10/12 消費者庁・全国公正取引協議会連合会 連絡会議

10/20 全国公正取引協議会連合会 秋季景品表示法セミナー

11/29 東京都 景品表示法セミナー

(6) その他 1回

9/16 釣り研修

質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ、第2号議案は満場意義なく了承された。

第3号議案 第39期（令和4年度）中間監査について〈報告事項〉

議長の指名により、第39期（令和4年度）中間監査について、姫野 哲司 監事が、令和4年10月14日（金）開催、第39期 中間監査において提出された中間決算報告書を監査した結果、いずれも適法にしてかつ適正なものと認めるとの報告があった。

つづいて事務局が4月～9月収支状況、及び4月～11月の収支状況について貸借対照表及び正味財産増減計算書に基づき報告を行った。

【貸借対照表 R4.9.30】

流動資産合計	30,985,507円	対前年比	122%
固定資産合計	15,885,782円	対前年比	99%
資産合計	46,871,289円	対前年比	113%
負債合計	1,142,507円	対前年比	3777%
正味財産合計	45,728,782円	対前年比	110%
負債及び正味財産合計	46,871,289円	対前年比	113%

【正味財産増減計算書 R4. 4. 1～9. 30】

経常収益計	13,620,290 円	対前年比	94%
経常費用計	10,917,536 円	対前年比	103%
（事業費計	6,847,383 円	対前年比	99%
（管理費計	4,070,153 円	対前年比	109%
当期経常増減額	2,702,754 円	対前年比	70%
正味財産期末残高	45,728,782 円	対前年比	110%

【貸借対照表 R4. 11. 30】

流動資産合計	34,507,794 円	対前年比	114%
固定資産合計	15,846,032 円	対前年比	99%
資産合計	50,353,826 円	対前年比	109%
負債合計	5,207 円	対前年比	-%
正味財産合計	50,348,619 円	対前年比	109%
負債及び正味財産合計	50,353,826 円	対前年比	109%

【正味財産増減計算書 R4. 4. 1～11. 30】

経常収益計	20,557,369 円	対前年比	97%
経常費用計	13,234,778 円	対前年比	107%
（事業費計	8,044,092 円	対前年比	106%
（管理費計	5,190,686 円	対前年比	110%
当期経常増減額	7,322,591 円	対前年比	107%
正味財産期末残高	50,348,619 円	対前年比	109%

質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ、第 3 号議案は満場意義なく了承された。

第 4 号議案 周知広報について <承認決議・報告事項>

議長の指名により、事務局が資料に基づき、第 4 号議案の報告及び説明を行った。

-1 2023 年度ポスター制作 <承認決議事項>

2023 年度ポスターのデザインにつき、過去のポスター等の参考資料を基に議論を行った。議論の結果、春夏、秋冬それぞれのデザインが決まり、後日写真を合わせた最終データにつき、役員に回覧し決定することになった。

-2 11 月 30 日（水）11：30 会員企業各社 SNS による公正マーク一斉告知の実施報告 <報告事項>

参加は、21 社であった。

-3 2023 フィッシングショー出展<承認決議・報告事項>

(1) 横浜、大阪ブースは、従来通り感電事故防止を PR するアトラクションを実施するため、釣竿等の消毒を徹底し、安全面を考慮しながら実施する。

(2) 動画については、2021 年に作成したポスターモデル出演の動画を再生する。内容は、釣竿公正マークの紹介、釣竿からの感電注意、当協議会事業説明となっている。この動画を 60 インチのモニターにて再生する。

(3) 展示物は、①春夏・秋冬版ポスター、②調査事業パネル、③デジタルスタンプ

ラリー告知パネル、④公正マーク一覧、⑤釣竿公正マーク付の釣竿、⑥必要表示事項解説パネルである。

(4) 釣竿の適正な表示を推進する当協議会会員企業を回るデジタルスタンプラリーの実施

①対象 横浜、大阪のフィッシングショーに出展する当協議会会員企業

②期間 各フィッシングショー会場会期と同じ

③参加費用 会員、参加者とも無料

④方法 QRコード付きパネルをブース内に設置していただき、参加者がQRコードをスマートフォンで撮影することで、デジタルスタンプをスマートフォン上で表示することができる。

⑤賞品 <承認決議事項>

参加賞（5社以上スタンプ）クリアホルダー、アンケートシステム上で、抽選で90名にポスターモデルサイン入りポスター、家電製品、水筒をプレゼントする。抽選は、後日開催の理事会で実施する。家電製品は、ルンバJ7+、バルミューダ ザ・トースタープロを予定している。

クリアホルダーについては、横浜終了時に残数確認を行い、再度製造する場合がある。

賞品、クリアホルダーの追加製造について議長が議場に諮ったところ、満場意義なく了承された。

⑥広報 WEBメディア、当協議会 SNS・HPにてデジタルスタンプラリーの広報を実施する

⑦現状（12/7時点）参加企業数 16社

⑧QRコードパネルのデザイン <承認決議事項>

事務局から3案の提示を行った。

質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ、修正点を反映したデータを、後日メールにて理事及び監事の承認を受け、最終決定とすることになった。

⑨QRコードパネルサイズ A4、A3を用意し、参加企業に配布を行う。

⑩スタンプラリーについて、議長が議場に諮ったところ、概要を説明した資料を作成し、参加企業への配布及び掲示をできるようにしておいた方が良いのではないかという意見があったため、これを議長が議場に諮ったところ、満場意義なく承認された。

(5) 各フィッシングショー広告スペース

釣りフェスティバルの公式HP上に、当協議会バナーを設置した。オンライン会期中に掲示される。

(6) 西日本釣り博出展

当協議会の西日本釣り博出展につき、10月13日に運営事務局より無償での出展の承認があった。ここに、西日本釣り博運営事務局の皆様へ御礼を申し上げる。

ブースは1小間、ポスターの掲示、当協議会紹介動画の再生、調査事業パネル、当協議会 SNS 紹介など、小間の位置に合うような展示を予定している。

(7) ポスターモデルによるフィッシングショーブースにおけるサイン会の実施

<承認決議事項>

ポスターモデルによる、サイン会等の実施について提案を行った。質疑応答の後、ブース滞留等の危険性等があるため、今回については実施しない方が良

いのではないかとこの意見があった。本件について議長が議場に諮ったところ、実施しないということになった。

#### -4 その他広報 <報告事項>

##### (1) つりそく WEB

ポスターモデルによる、実釣、公正マーク、釣竿からの感電注意に関する紹介を行う。12月13日に和歌山県の海上釣り堀にて撮影予定である。2023年1月下旬に公開。公開と同時に各種WEBメディアでのPRを行う。

##### (2) TSURI HACK

アングラズアイドル2名による、釣り初心者に向け、実釣、公正マーク、釣竿からの感電注意に関する紹介を行う。11/21に神奈川県管理釣り場にて撮影を行った。釣りフェスティバル開催に合わせ1月中旬までに公開する予定である。

質疑応答の後、第4号議案につき議長が議場に諮ったところ、満場意義なく了承された。

#### 第5号議案 釣竿の表示に関する公正競争規約 内容検討について<承認決議事項>

議長の指名により、第5号議案について事務局が資料に基づき説明を行った。

会員企業より、釣竿の表示に関する公正競争規約の内容について、問い合わせがあり、実情の調査、解釈の統一、条文改正の必要性等の検討を総務委員会にて行うこととしたい。

質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ、第5号議案は満場意義なく了承された。

#### 第6号議案 公正マーク使用に関する申請書提出書類について <承認決議事項>

議長の指名により、事務局が資料に基づき、第6号議案の説明を行った。

現状、追加申請時に釣竿の写真や、必要表示事項が表示された部分の提出を求めている。移行期間を設け、追加申請時においても、新規申請時と同様に代表機種釣竿の写真、必要表示事項部分の写真の提出をお願いしたい。

追加提出を求めていなかった理由としては、平成20年度までは、申請書のみで認定を行っていた。その後、消費者庁の指導により、平成21年度から新規申請の段階において釣竿の写真、必要表示事項部分が表示されたデータ等の提出が始まった。追加申請については、平成20年以前の制度のまま運用されていた。

質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ、第6号議案については、まずは現状を調査し、実施できる時期を改めて検討していくこととなった。

#### 第7号議案 その他 <承認決議・報告事項>

議長の指名により、事務局が資料に基づき、第7号議案の説明を行った。

##### -1 令和5年度(2023年度) 会議日程 <承認決議事項>

令和5年度の会議日程につき下記の通り提案を行った。質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ、満場意義なく了承された。

【定時総会・理事会】

第 39 回定時総会	5 月 17 日 (水)
第 173 回理事会・臨時理事会	5 月 17 日 (水)
第 174 回理事会	9 月 14 日 (木)
第 175 回理事会	12 月 7 日 (木)
(釣竿の表示に関する調査報告会 開催予定)	
第 176 回理事会	2024 年 3 月 13 日(水)

【委員会】

第 17 回総務委員会	5 月 17 日 (水)
第 18 回総務委員会	2024 年 3 月 13 日(水)
第 48 回調査指導委員会	後日日程調整
第 49 回調査指導委員会	12 月 7 日 (木)

【監査】

令和 4 年度決算監査	4 月 21 日(金)
令和 5 年度中間監査	10 月 12 日(木)

-2 令和 5 年度 (2023 年度) 役員改選について <報告事項>

令和 5 年 5 月開催予定の第 39 回定時総会をもってすべての役員が任期満了となる。令和 5 年 3 月 14 日開催の第 17 回総務委員会にて役員選考委員会を開催する。役員選考委員会の結果のもと、候補者に 3 月下旬から 4 月上旬にかけ役員の就任意向を伺っていく。

-3 第 11 回釣竿の繊維含有率検査実施報告 <報告事項>

釣竿の繊維含有率検査は、2 年おきの輪番制にて実施するが、本年度は 29 社に申込書を送付したところ、16 社から提出を受けた。11 月 8 日に、検査を委託している一般財団法人カケンテストセンターに釣竿を送付した。検査結果は 2 月下旬までに当協議会まで送付される。結果の写しを、提出していただいた 16 社にお送りする。

-4 その他

(1) 消費税インボイス制度の周知依頼 <承認決議事項>

一般社団法人全国公正取引協議会連合会、消費者庁より、消費税インボイス制度についての周知依頼があった。当協議会会報誌「公取協だより」に寄稿も可能とのことなので、依頼することとした。

議長が議場に諮ったところ、満場意義なく了承された。

質疑応答の後、議長が議場に諮ったところ、第 7 号議案は満場意義なく了承された。


以上をもってすべての議案が終了したため、議長者第 171 回理事会の閉会を宣言した。

令和4年12月8日

上記の議決を確認するため議長及び議事録署名人は次に署名、捺印する。

全国釣竿公正取引協議会 第171回理事会

議長理事 会長 藤井 治幸

藤井 治幸 

議事録署名人 理事 谷山 令一

谷山 令一 

議事録署名人 理事 加藤 慶太

加藤 慶太 

—以下 余白—